



# 野木小だより

令和6年 1月号  
野木町立野木小学校  
校長 西村 百代

令和6（2024）年は、元日から大地震に見舞われ、たくさんの方が被災されました。被害に遭われた方々に心よりお見舞いを申し上げます。亡くなられた方々に追悼の意を表するとともに、いつも通り生活できることに感謝して、1日1日を大切にしていかなければと痛感しました。

子どもたちに何かできることを考えてもらおうと、声をかけたところ「募金をしよう」という意見が多く、6年生を中心とした児童会で募金を実施することになりました。22日（月）から募金活動が始まりましたが、初日からたくさん集められています。ご協力に感謝いたします。

## 第3学期 始業式 1月9日

1月9日（火）第3学期がスタートしました。

始業式には、3人の代表児童が抱負を述べましたので、紹介します。

### 【1年生】三学期がんばりたいこと

わたしが、3学期にがんばりたいことは、2つあります。

1つ目は、かん字のれんしゅうです。かん字がどんどんむずかしくなっているからゆっくり、ていねいにかきたいです。そして、たくさんおぼえたいです。

2つ目は、せいりせいとんです。どうしてかということ、きれいになると気持ちがいいからです。つかったあとは、きちんとしまって、つくえの中やロッカーの中をきれいにしたいです。

3学期も、いっしょうけんめいべんきょうしたり、ともだちとなかよくあそんだりしたいです。



### 【4年生】3学期にがんばりたいこと

ぼくが3学期にがんばりたいことは、3つあります。

1つ目は、勉強です。国語をがんばりたいと思っています。ぼくは、本を読むのが好きで、文を書くのも好きです。しかし、漢字が苦手です。3学期は、漢字テストで百点をとれるように、漢字練習を家でもがんばりたいです。

2つ目は、5年生に向けて、自分でできることをすすんで行うことです。毎日連らく帳を見て、もち物をかくにんしたり、時間を見て生活したりしたいです。あいさつも大きな声で自分からすすんでしたいです。

3学期は短い学期ですが、りっぱな5年生になれるようにがんばっていきたいです。



## 【6年生】3学期の抱負

僕には、3学期の抱負が3つあります。

1つ目は、学習面です。3か月後に卒業を控え、中学校がいよいよ近づいてきた今、小学校での授業にしっかり取り組み、学ぶことを頑張りたいです。6年生までに習った学習のほとんどが、中学校につながると思うからです。大事なことを進んでメモしたり、線を引いたりしながら、自分から進んで学んでいく姿勢を身につけていきたいです。

2つ目は、お世話になった先生方や野木小学校に、感謝の気持ちを伝えていくことです。僕は6年間、先生方をはじめ、たくさんの人達にささえられながら成長してきました。どんな形で伝えていけるかをしっかり考えながら過ごしていくことが大切だと思います。直接、感謝の気持ちを伝えたり、学校をきれいに清掃したりするなど、自分なりの伝え方で、感謝の気持ちが、色々な人や物に伝わればいいなと思います。

卒業まで短い期間ですが、自分なりに努力していきたいと思います。

野木小学校の子どもたちが夢や希望をもって、2024年がスタートしました。保護者や地域の方々と一緒に応援していきたいです。

## 書初め会 1月12日

特別非常勤講師 須田美代子先生のご指導の下、書初め会を行いました。

1, 2年生は硬筆（フェルトペン）で、3～6年生は、毛筆で次の文字を書きました。

1年生「ふじ山」

2年生「元気にあいさつ」

3年生「友だち」

4年生「明るい心」

5年生「新しい風」

6年生「将来の夢」



須田先生のアドバイスをいただきながら、素敵な作品ができました。

## 家庭教育学級 1月16日(火)

閉級式とスクラップブックの講習を実施しました。中田栄子様にご講師をお願いし、思い出の写真をもちより、交流を深めながら、作品作りを楽しみました。



## 大谷翔平選手からグローブが寄贈されました！



「この3つの野球グローブは学校への寄付となります。それ以上に私はこのグローブが、私たちの次の世代に夢を与え、勇気づけるシンボルとなることを望んでいます。それは、野球こそが、私が充実した人生を送る機会を与えてくれるスポーツだからです。……野球をしようぜ 大谷翔平」というメッセージも添えられていました。